

<平成20年度事業報告>

(1) 人材育成事業

①情報通信人材研修事業

社団法人情報サービス産業協会の助成金に基づく研修

イ、「ソフトウェア設計の技法」

開催日 11月6日～7日 参加者7名

ロ、「ソフトウェアテスト技法」

開催日12月9日～10日 参加者14名

ハ、「プロジェクトマネージャ育成」

開催日10月9日～10日 参加者11名

ニ、「コミュニケーション能力向上」

開催日11月6日～7日 参加者10名

エ、「eラーニング」研修 日本ソフトウェア協会と共催 参加企業16社

②経営者セミナー

イ、「行政セミナー」3月23日浦和コミュニティセンターにて開催 参加者 62名

講師：総務省関東総合通信局情報通信連携推進課

課長 田口 裕晃 氏

講師：経済産業省関東経済局情報政策課

課長 梶田 昌幸 氏

——NPO 法人埼玉 ITC と共催——

ロ、「最近の経済状況について」3月26日大宮ビックシティにて開催 参加者 48名

講師 埼玉県経営者協会 会長 利根 忠博 氏

③ 海外視察研修：日本ソフトウェア協会と共催

アメリカ西海岸地区視察 開催日11月9日～15日 参加者12名

(2) 地域情報化推進事業

①「彩の国ビジネスアリーナ 2009」

埼玉県の産業振興を図るため、(財)埼玉県中小企業振興公社が中心となり、埼玉県・

地元金融機関等との共催により「ビジネスイベント」を開催

<彩の国ビジネスアリーナ2009開催事業実績>

* 開催日時 平成21年1月27日(火) 10:00～18:00、28日(水) 10:00～17:00

【前回平成20年2月14日(木) 10:00～18:00、15日(金) 10:00～17:00】

* 開催場所 さいたまスーパーアリーナ 埼玉県さいたま市中央区新都心8番地

* 来場者数 12,700人(1日目6,537人、2日目6,163人)

【前回12,050人(1日目6,250人、2日目5,800人)】

* 実施概要

・ 技術・製品展示会

出展者数 405 企業・団体、467 小間 【前回 387 企業・団体、469 小間】

* 広域商談会

出展者が招へい発注企業と具体的な発注案件に基づいた商談を面談形式で行った。

ア、 日 時 平成 21 年 1 月 27 日 (火) 11:30~16:00 28 日 (水) 11:30~16:00

イ、 参加者数 発注側企業延べ 27 社 (1 日目 16 社、2 日目 11 社)

【前回 49 社 (1 日目 20 社、2 日目 29 社)】

ウ、 商談件数 400 件 (1 日目 253 件、2 日目 147 件)

【前回 547 件 (1 日目 248 件、2 日目 299 件) 成立 5 件 金額 421 万円】

* 講演会

ものづくりや航空機産業への参入、高収益企業の経営者による講演会を開催した。

ア、 平成 21 年 1 月 27 日 (火)

・ 「ホンダの創造的モノづくりと現場主義」

元本田技研工業 (株) 常務取締役 笠井 要 氏 受講者：135 名

・ 「将来の夢と希望が持てる新産業創造企業への展望」

HY 人材育成研究所 所長 作家 肌附 安明 氏 受講者：58 名

イ、 平成 21 年 1 月 28 日 (水)

・ 「航空宇宙産業の概要と中小企業の参入について」

(社) 日本航空宇宙工業会 常務理事 宮部 俊一 氏

(社) 日本航空宇宙工業会 調査部長 井出 龍一郎 氏 受講者：87 名

・ 「経常利益率 35% 超えを 38 年続ける町工場強さの理由」

(株) エーワン精密 取締役相談役 梅原 勝彦 氏 受講者：131 名

②第 13 回「ホームページコンテスト 2008」

県内外より広く応募者があり、当協会のイベントとして知名度も向上し、今年度より総務省
関東総合通信局長賞・経済産業局関東経済局長賞が新設された。

公募期間： 平成 20 年 5 月 1 日～10 月 15 日

表彰式： 平成 21 年 1 月 23 日 (金)

最終審査： 11 月 28 日 応募総数 114 作品参加者 154 名

<ホームページコンテスト 2008 入賞者>

部 門	賞	作品タイトル	氏名・ グループ名
総 合	埼玉県知事賞 富士通賞	埼玉スタジアムの裏側	藤園 豊
	さいたま市長賞	地球の危機SOS	福村 晃
	総務省 関東総合通信局長賞		
	経済産業省 関東経済産業局長賞	「陶の酒器」探索	上松 幹生
小・中学生 の部	最優秀賞	地球を守れ！地球温暖化防止！！	山崎 健太
	優秀賞	空耳研究所	松岡 祐司
高校・専門・ 大学生の部	最優秀賞	自転車で京都行こう！	由良 修平
	優秀賞	風林火山 ～孫子に学ぶ負けない生きかた～	大出 教雄
一般の部	優秀賞	夢と対話する部屋「ミモザの部屋」	野間口 哲子
シニアの部	優秀賞	白馬山麓花紀行	木下 末子
協会会員の部	最優秀賞	彩・玉手箱 ～次世代に残したい宝物～	市川 秀之
	優秀賞	日本から見た目でモンゴルの旅行ガイド	ビヤムバドルジ
特別賞	富士通賞	埼玉スタジアムの裏側	藤園 豊
	麒麟ビール賞	与野散歩道	赤間 登志枝
	FM NACK5賞	草加煎餅	安川 祐馬
	埼玉新聞社賞	地球を守れ！地球温暖化防止！！	山崎 健太
	日刊工業新聞社賞	埼玉の地場産業（春日部・はりこ）	樽本 翔
	サンケイリビング新聞社賞	日光について	豊田 陽香
	大宮アルディージャ賞	ワニ博士とトラ君の楽しい生物学	紅林 巨

③ 「ビジネス交流会」「セミナー」の開催

- ・ タイムリーなテーマを選定し、新ビジネス展開・会員相互のビジネス情報の交流を推進する
「異業種との連携強化」・・・ビジネスチャンスの拡大
- ・ 「関東 IT 経営応援隊 in 埼玉」委託機関に指定される
- ・ 商工会議所などの経済団体と連携し、県内企業の IT 利活用促進を図る

「ビジネス交流会」

平成20年6月20日（金） 参加者25名 リックシティ

「職場のメンタルヘルス」について

平成20年9月30日（火） 参加者28名 リックシティ

「ソフトウェア開発における工事進行基準」について

地域交流会

平成20年11月20日（木） 参加者23名 熊谷

平成20年11月26日（水） 参加者24名 春日部

IT 経営応援隊事業

事例紹介セミナー・情報交換会

平成20年8月27日（水） 参加者18名 川越

平成20年8月29日（金） 参加者 8名 浦和

平成20年9月2日（火） 参加者13名 春日部

平成20年9月5日（金） 参加者11名 熊谷

④ 「IT ビジネスガイドブック」の発行

- ・ 「彩の国ビジネスアリーナ 2009」に合わせ1月に1,300部発行

⑤ 「新産業支援機関」に参画

埼玉県・さいたま市の創業・ベンチャー支援事業の支援機関として、IT 業界に起業・進出したい人に対する相談・技術支援などを行う

⑥ 「IT なんでも相談室」の開設

- ・ 政府・県の施策に協力して、中小事業者の IT 投資・情報化等についての相談窓口を事務局に設置
- ・ 5月専用電話開設 専用電話 048-660-1788

(3) 調査研究事業

① 地方公共団体情報化施策動向に関するアンケート調査

県下の地方公共団体を対象に情報化動向を把握し、地域情報化戦略立案や情報化計画策定等
情報提供と地域情報サービス産業の技術力向上を目的として実施

2009年2月 対象 県内71市町村

② 県内企業アンケート調査

県内企業を対象に情報化動向及び、情報化の及ぼす労働状況を把握し、これらの情報を提供することにより、地域情報サービス産業の技術力向上を目的として実施
「ビジネスアリーナ2009」開催時1月に出席企業を調査

③プロジェクト管理技術・開発方法・先進ITの研究

- ・部会月1回 年12回開催
- ・研修合宿 平成21年2月13・14日 箱根にて 参加者12名
- ・19年度活動報告書作成 平成20年5月

④「ITスキル標準」研究会

- ・IT技術者に必要とされる実務能力体系である「ITスキル標準・人材育成の在り方」等を調査・研究
- 「ITSSセミナー」 3月19日 大宮ビックシティにて開催 参加者 25名

(4) 啓蒙・普及事業

① 広報誌「SAI-PRESS」の定期発行：年4回

協会の動向を外部にアピールし、協会の知名度をより一層向上させる為、県内唯一の情報サービス産業公益法人として積極的な情報発信を行う

- ・SAIPRESS56号（4月）、57号（7月）、58号（10月）59号（1月）発行

② 「SAI-PRESS速報」の発信

- ・協会に送られた「情報・ニュース・案内」などを会員にメールにて適宜送達

③ 協会ホームページの運営について

- ・適宜情報内容の更新を行う

④ 県立工業高校ソフトウェア・ホームページコンテスト大会の後援

- ・全国大会出場学校選抜大会であり、人的・財政的支援を行う

(5) 産・学・官交流事業

①情報サービス産業振興のために、埼玉県をはじめ経済産業省・総務省等及びJISA・ANIA等関係諸団体・埼玉大学をはじめとする県内大学、地域共同研究センター、産学官交流協議会等への参画、また国際交流等を行う

- ◎ 「経済産業省・総務省の情報政策について」

3月23日うらわコミュニティセンターにて「行政セミナー」開催

- ◎ 「広域関東圏産業クラスター推進ネットワーク」に参画

- ◎ 「埼玉県GIS普及推進研究会」への参画

- ◎ 第29回全情連（ANIA）札幌大会： 6月24～26日開催 参加者12名

- ◎ 東京・神奈川・千葉及び近隣諸県の情報サービス産業協会との連携を強化し、ビジネス交流会・研修などの行事を推進

- ◎ 世界情報技術産業会議（WCIT2008）：マレーシア・クアラルumpurにて
5月17日～24日 参加者11名

- ◎ 沖縄県情産協訪問「IT津梁パーク」視察：7月10日～12日 参加者9名

② 埼玉大学との連携強化

◎ 実務教育：非常勤講師として会員企業経営者 11 名派遣

◎ IT 関連講座開設支援「職業と情報」

- ③ 新年賀詞交歓会：平成 21 年 1 月 23 日（金） パルホテル大宮にて開催 参加者 152 名
諸官庁・諸団体関係者を招くと共に、協会会員の交流、拡大を図る
第 13 回「さいたまホームページコンテスト 2008」の表彰式を同日行う

(6) 福利厚生事業

① 協会会員の福利厚生事業

・第 14 回ボウリング大会：平成 21 年 2 月 20 日
浦和スプリングレーンズにて開催 参加者 68 名

② チャリティー事業

・第 12 回チャリティーゴルフコンペ：平成 20 年 9 月 18 日
高麗川カントリー倶楽部にて開催 参加者 35 名
義捐金 124,951 円 埼玉新聞社福祉事業団「さいたま希望の翼」に贈呈

(7) 人材確保・共同求人事業

① 採用活動事業

・学校・企業求人関係懇談会：10 月 2 日開催 参加者：学校 16 名 会員 29 名
・共同求人 2・3・5 月開催（合同就職面接会）（さいたま市）
共同求人参加会員 13 社

・会員企業求人案内：平成 20 年 4 月「SAI-PRESS」に掲載

② モンゴル求人活動

・科学技術大学等の ETC 高等機関の卒業生を対象に IT 人材の導入を図る
男 3 名 女 2 名計 5 名採用

③ インターシップの受け入れ

・大学、専門学校、県内高等学校から職場実習受け入れる

(8) 会員増強運動

より多くの情報サービス企業を結集し、地域情報サービス産業団体として、活動基盤の確立を図るとともに、協会活動のより充実を図る

目標：10 社 実績：正会員 5 社 賛助会員 3 社 計 8 社

3. おわりに

今年度も、会員皆様のご協力・ご支援により事業計画を着実に推進し出来ましたこと関係各位に厚く御礼申し上げます

また本年度は経済産業省関東経済産業局の「関東 IT 応援隊」事業の委託機関に認定され会員に皆様のご協力・ご支援により諸事業を推進できましたことを重ねて御礼申し上げます

これにて、平成 20 年度の事業報告を終わります

以上